

主要品目産地概況と販売見通し（令和6年8月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 80	¥ 83	=	▲	=	¥ 89 (¥ 89)
	産地概況		長野県産JA川上物産、JA川上蔬菜の入荷。今後の天候にもよるが安定入荷見込み。下旬から来月に向けて増量見込み。			
	総入荷量		160 t	前年比		102 %
キャベツ	¥ 65	¥ 78	△	=	▼	¥ 80 (¥ 71)
	産地概況		群馬県産主力に長野県産の入荷。群馬県産は潤沢な入荷。長野県産はやや少なめの入荷を予想する。盆前に価格上昇見込み。その後は緩やかに下押しの相場の展開を予想する。			
	総入荷量		460 t	前年比		103 %
ねぎ	¥ 420	¥ 450	▲	▲	▼	¥ 450 (¥ 480)
	産地概況		大分・石川産束と茨城産バラの入荷。下旬から北海道産の入荷が始まる。天候にもよるが安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 699	¥ 830	△	▲	=	¥ 850 (¥ 783)
	産地概況		岐阜県産主力の入荷。岐阜県産は作付面積減少しており、盆前後の入荷は作業面での人手不足もあり、かなり少ない出回りとなることを予想する。期間を通し堅調相場の展開を予想する。			
	総入荷量		20 t	前年比		83 %
小松菜	¥ 225	¥ 290	△	=	=	¥ 300 (¥ 271)
	産地概況		県内産・北関東産の入荷。天候次第ではあるが基本的には両産地共に安定入荷を予想する。			
	総入荷量		50 t	前年比		104 %
アスパラガス	¥ 1,400	¥ 1,200	=	▲	▲	¥ 1,300 (¥ 1,350)
	産地概況		長崎・福岡・長野産入荷。お盆以降数量が減少する見込み。			
	総入荷量		12 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 408	¥ 600	=	▲	▼	¥ 500 (¥ 449)
	産地概況		北海道産を主に長野県産の入荷。高温早魘が懸念され前年より高値を予想する。			
	総入荷量		90 t	前年比		101 %
レタス	¥ 97	¥ 120	▲	▲	=	¥ 150 (¥ 131)
	産地概況		長野県産の入荷。高温の影響により生育不良が予想され高値を予想する。			
	総入荷量		131 t	前年比		100 %
生椎茸	¥ 955	¥ 980	=	▲	=	¥ 1,000 (¥ 955)
	産地概況		石川共販を中心に、富山、徳島、長野、兵庫県産の入荷。石川共販は、地震の影響で菌床ブロックの入れ替えがうまくいかず、お盆前に大幅に数量減の予定。他産地に関しては、減産に入っているが、お盆前は、荷動き悪く、弱保合で推移するが、中旬以降少しづつ引き合いが強まる為、強持合にて推移する見込。			
	総入荷量		15 t	前年比		100 %
しめじ	¥ 475	¥ 480	▼	▲	=	¥ 442 (¥ 442)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。各産地計画減産に入る。JA全農長野北信州みゆき地区は、季節生産者の入荷が終了し入荷減少。ミスズ能登工場は、地震によるダメージが依然大きく、10月頃まで出荷できない為、長野工場へ振替となり入荷減少が見込まれる。お盆前は、荷動き悪く弱保合で推移するも、数量減である中、中旬以降は売り場も広がるため、強保合で経過する見込み。また、アイテムによっては、価格上昇も見込まれる。			
	総入荷量		12 t	前年比		106 %
えのき	¥ 272	¥ 280	▼	▲	=	¥ 225 (¥ 227)
	産地概況		長野県産の入荷。入荷不安定の見込み。計画減産及び雑菌による発生不良があり出荷減少。価格は、お盆前、荷動き悪く弱保合で推移するも、数量減である中、中旬以降は売り場も広がるため、強保合で経過する見込み。			
	総入荷量		20 t	前年比		103 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 3,066	¥ 3,200	▲	△	▽	¥ 3,400 (¥ 3,384)
	産地概況		愛知豊橋温室からの入荷。先月には近年にはない出荷の落ち込みが見られたが、梅雨明けと共に増量の見込み。盆の最需要期に入ることから上中旬の相場は強めに推移し、下旬は落ち着く見込み。			
	総入荷量		5.7 t		前年比 110 %	
春菊	¥ 1,004	¥ 1,829	=	=	▼	¥ 1,500 (¥ 1,460)
	産地概況		県産飛騨農協の入荷。週3回が基本的な入荷である。高温での推移が予想されているので、入荷量のバラツキが予想される。			
	総入荷量		1 t		前年比 100 %	
南瓜	¥ 258	¥ 273	▲	▲	=	¥ 280 (¥ 233)
	産地概況		石川、北海道産の入力。石川は加賀市味平南瓜がお盆明けまでの入荷予定。能登野菜は1月の地震の影響により昨年の6割弱の入荷見込み。北海道産はお盆明けより道北名寄が入荷見込み。価格は昨年よりも高めの見込みされる。			
	総入荷量		90 t		前年比 98.9 %	
胡瓜	¥ 368	¥ 390	=	▲	▲	¥ 400 (¥ 366)
	産地概況		福島県産主体に長野、山形、石川県産の入荷。盆前までは概ね安定して入荷を見込むが、高温影響から他産地の出荷量次第では価格も平年並みかやや高値の予想。			
	総入荷量		250 t		前年比 109 %	
茄子	¥ 387	¥ 410	▼	▲	▼	¥ 380 (¥ 366)
	産地概況		群馬、山形、石川県産短茄子、茨城県産長茄子の入荷。地物は高温の影響などからヤケ果の発生が多く出荷はやや少ない。山形県産は雨被害から回復後は増加の予想。			
	総入荷量		140 t		前年比 100 %	
トマト	¥ 288	¥ 350	▼	▼	△	¥ 350 (¥ 330)
	産地概況		岐阜県産JAひだ主力に石川県産JA松任・小松市・完熟トマト出荷組合の入荷。猛暑の影響から北海道・東北の作柄悪く前年比減の価格高を見込む。盆明けよりJA小松市・金沢市の夏秋抑制作の入荷開始し下旬より増量見込み。			
	総入荷量		330 t		前年比 82 %	
ミニトマト	¥ 555	¥ 600	=	=	△	¥ 670 (¥ 670)
	産地概況		北海道産主力で石川産、長野産、岐阜産、愛知産の入荷を見込む。中旬まで価格は安定しているが下旬は入荷が減り価格高の見込みだ。			
	総入荷量		60 t		前年比 100 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 473	¥ 490	=	▲	▲	¥ 520 (¥ 534)
	産地概況		長野県産中心に高知県産、東北、北海道産の入荷。高温の影響で生育が不調で入荷数量、品質ともに不安定となる可能性がある。昨年同様に高めの価格推移となる見通し。			
	総入荷量		35 t	前年比		116 %
豆類	¥ 1,101	¥ 1,200	=	▲	▼	¥ 1,100 (¥ 1,041)
	産地概況		いんげんは長野県産中心。キヌサヤは北海道産も徐々に減少し、切り上がりは早い見込み。枝豆は石川、群馬、山形産が中心となるが、高温と東北の集中豪雨によって大幅に減り込む予想。			
	総入荷量		17 t	前年比		94 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 91	¥ 90	▲	=	▲	¥ 105 (¥ 112)
	産地概況		岐阜、北海道産主力の入荷。順調な入荷予定。			
	総入荷量		260 t	前年比		100 %
かぶ	¥ 174	¥ 175	=	▲	▲	¥ 180 (¥ 170)
	産地概況		青森産主力の入荷。3L中心の入荷予定。			
	総入荷量		20 t	前年比		118 %
人参	¥ 173	¥ 170	▼	=	▼	¥ 155 (¥ 148)
	産地概況		北海道産主力の入荷。天候次第だが、概ね順調な入荷予定。			
	総入荷量		220 t	前年比		110 %
蓮根	¥ 795	¥ 700	▼	=	▼	¥ 620 (¥ 612)
	産地概況		石川産中心に愛知産の入荷見込み。旧盆前には共販もスタート予定。			
	総入荷量		32 t	前年比		103 %
甘藷	¥ 291	¥ 300	▲	▲	=	¥ 360 (¥ 370)
	産地概況		関東物の貯蔵物と新物の入荷を見込む。石川県産共販物は月末の見込み。			
	総入荷量		80 t	前年比		101 %
馬鈴薯	¥ 252	¥ 270	▼	▼	▼	¥ 170 (¥ 158)
	産地概況		いよいよ北海道産主体の入荷となる。しかし、関東近郊産を主力とする前段産地の終了早く、当面は平年より高値推移を見込んでいる。			
	総入荷量		180 t	前年比		93 %
長芋	¥ 358	¥ 380	=	▲	▲	¥ 400 (¥ 444)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に太物中心の入荷となる。最需期に入り全国的な引合が強まっており価格は上昇を見込んでいる。			
	総入荷量		70 t	前年比		100 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 165	¥ 160	=	▼	▼	¥ 150 (¥ 98)
	産地概況		既に出荷開始となっている北海道産新物並びに兵庫産中心に府県産の入荷。道産極早生種は豊作の予想でL大・L中心の入荷となる。府県産に関しては残量が少ない予想で旧盆に向かい引合の強まりから高値推移の見込み。			
	総入荷量		620 t	前年比		92 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウスみかん	¥ 1,089	¥ 1,100	=	=	▼	¥ 900 (¥ 820)
	産地概況		愛知県産中心に佐賀県産の入荷。M、L中心の入荷見通し。			
	総入荷量		20 t	前年比		111 %
梨	¥ 920	¥ 900	▼	▽	▼	¥ 526 (¥ 535)
	産地概況		石川産主力に新水、幸水の入荷。ほぼ平年並みの作柄予想。			
	総入荷量		230 t	前年比		102 %
桃	¥ 1,100	¥ 900	▼	▼	=	¥ 646 (¥ 680)
	産地概況		福島、山梨、山形、長野産の入荷。全体的に昨年に比べ前倒しの入荷で小玉傾向となっており数量減の見通し。			
	総入荷量		65 t	前年比		109 %
メロン	¥ 680	¥ 600	=	▲	▲	¥ 650 (¥ 630)
	産地概況		石川アールスメロンで終了。静岡産前年度よりやや少なめの出荷予想。高温続くと更に減少する見込み。			
	総入荷量		50 t	前年比		81 %
スイカ	¥ 233	¥ 221	=	=	=	¥ 227 (¥ 224)
	産地概況		能登主力の入荷。ほぼ昨年並みの入荷見通し。			
	総入荷量		330 t	前年比		99 %
ぶどう	¥ 1,674	¥ 1,800	▲	▼	▼	¥ 1,750 (¥ 1,813)
	産地概況		山形産デラウェア、山梨産巨峰、シャインマスカット、長野産巨峰、石川産ルビーロマン主力の入荷。			
	総入荷量		135 t	前年比		105 %
りんご	¥ 396	¥ 400	=	=	=	¥ 400 (¥ 455)
	産地概況		青森県産ふじが中旬以降で終了。長野県、青森県産サンつがるのほか入荷予定。			
	総入荷量		30 t	前年比		141 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 204	¥ 206	▲	=	=	¥ 207 (¥ 188)
	産地概況		フィリピン産は安定した入荷ながら8月も数量減の見込み、また高値は継続。南米産はハンド中心の販売で順調な入荷。			
	総入荷量		1,180 t		前年比 96.0 %	
オレンジ	¥ 330	¥ 350	▲	▲	=	¥ 380 (¥ 370)
	産地概況		オーストラリア産ネーブルの入荷は安定し、72玉・88玉中心に販売。8月中頃に南アフリカ産のバレンシアが入荷。			
	総入荷量		42 t		前年比 91.0 %	
グレープフルーツ	¥ 238	¥ 238	=	=	=	¥ 240 (¥ 206)
	産地概況		南アフリカ産ルビー種・ホワイト種の販売。順調な入荷を見込みホワイト種も少量ながら入荷。保合相場。			
	総入荷量		17 t		前年比 98.0 %	
レモン	¥ 428	¥ 430	=	=	=	¥ 430 (¥ 389)
	産地概況		チリ産は順調な入荷、品薄であった小玉サイズも安定してくる。価格は昨年より高値で推移。			
	総入荷量		48 t		前年比 93.0 %	
パイナップル	¥ 206	¥ 208	=	=	=	¥ 208 (¥ 198)
	産地概況		フィリピン産は安定した入荷ながら8月も数量減の見込み、価格は保合で推移。			
	総入荷量		57 t		前年比 77.0 %	
キウイ	¥ 670	¥ 670	=	=	=	¥ 660 (¥ 552)
	産地概況		ニュージーランド産は安定した入荷。ゴールドは中心サイズ含め在庫は潤沢にあり、お盆明けからも販売強化を図る。グリーンは小玉傾向で在庫も充足。価格は保合で推移。			
	総入荷量		102 t		前年比 100.0 %	